

トランプ来日に反対する 5 月 25 日の集会・デモに向けた

## 米国・ANSWER 連合からの連帯メッセージ

日本で進歩的運動に取り組む友人の皆さんへ

米国大統領ドナルド・トランプの来日に先立って取り組まれる本日のデモンストレーションに私たちの連帯のあいさつを送ります。皆さんの集会・デモやその後の国会包囲行動に参加できればよいのですが、遠方から連帯を表明させていただきます。皆さんの取り組みを知らせてくれ、メッセージを送る機会を与えてくれてありがとうございます。

ANSWER 連合 (Act Now to Stop War and End Racism—戦争をとめレイシズムを終わらせるために今すぐ行動を一の頭文字をとったもの) は 2001 年以來、何十万人もの米国の人々を、米国の軍事主義、介入、帝国主義に反対する行動へと立ち上がらせてきました。そして、私たちの名前で語り、私たちの税金を使っているが、私たちを代表していない米国政府ではなく、同じようにたたかう世界の民衆を支持してきました。

ANSWER 連合は、トランプ来日に反対し、沖縄・辺野古での新たな米海兵隊基地の建設に反対する本日の行動を全面的に支持します。この基地は沖縄の住民にとっての脅威であり、アジア太平洋地域全体の平和にとっての脅威に他なりません。基地建設工事はただちに中断されるべきです。さらに、日本とアジアのすべての米軍基地は撤去されるべきです。

米国はアジアにおける覇権を維持しようと絶望的な試みをしています。世界についてのドナルド・トランプの散漫で一貫性のない思考にもかかわらず、米国の外交的・軍事的機構は中国を米国のアジア支配に対する主要な脅威とみなす職業的帝国主義者たちによって動かされています。彼らにとっては、在日米軍基地は朝鮮民主主義人民共和国を恫喝する道具として、また、中国を包囲する試みの一部としての価値をもっています。

私たちは、全世界からのすべての米軍部隊の撤退とすべての米軍基地・施設の撤去を要求し、いかなる新たな基地建設にも反対します。そして、米国政府と、自国の民衆ではなく、アメリカ帝国主義や自国の支配エリートの利益に奉仕する日本やその他の政府との間の軍事同盟の強化に反対します。共通のたたかいを推進する世界各地の民衆と連帯し、このような活動を進めることは、アジア太平洋地域を含む全世界の民衆の未来にとって不可欠のものと確信しています。

連帯を込めて